

土木遺産「金慶橋」講演見学会案内

◆趣旨

「金慶橋」は、昭和36年6月に本邦初の全溶接アルミニウム橋梁として、芦有開発株式会社により兵庫県芦屋市と有馬温泉を結ぶ芦屋一有馬間有料道路に架橋されました。道路橋として橋桁部に鉄鋼以外の金属材料が使用されたのが国唯一の例であり、アルミニウム合金の溶接など当時の最新技術が使用されています。橋桁部は、アルミニウム合金の高耐食性が発揮され、健全な状態が維持されています。

施工後56年が経過した平成29年には、構造用強度材としてアルミニウム合金が使用された貴重な遺産として公益社団法人土木学会により「選奨土木遺産」に認定されました。今般、この認定を機に以下の要領で講演見学会を実施いたします。主催は日本アルミニウム協会、共催は芦有ドライブウェイでの開催となります。また、土木学会関西支部のご後援をいただいております。

◆日時・会場・参加申込み

日時：平成30年5月15日(火) 13:00-17:00(受付は12:30より)

講演会場：「ANAクラウンプラザホテル神戸」9階「ラベンダー」

神戸市中央区北野町1丁目(新幹線・市営地下鉄「新神戸駅」直結)(TEL:078-291-1121)

添付案内図、<http://www.anacrownplaza-kobe.jp/facilities/access/>に記載の地図を参照下さい。

現地見学：「金慶橋」神戸市北区有馬町字孫七1762-2地内

定員：35名(申込先着順)

申込締切日：平成30年5月1日(火)【必着】

参加費：無料、要事前申込み

申込方法：添付申込書に必要事項を記入し、FAXまたはE-mailに添付でお送り下さい。参加証をお送りします。

申込み先：(一社)日本アルミニウム協会「金慶橋講演見学会」係(担当:川畑)

〒104-0061 東京都中央区銀座4丁目2番15号 塚本素山ビル (<http://www.aluminum.or.jp>)

電話:03(3538)0221 FAX:03(3538)0233

【E-mail: t-kawabata@alkyo.jp】

◆日程

<講演会>

(13:00) 開会挨拶 一般社団法人日本アルミニウム協会 専務理事 田端 祥久

(13:05) 紹介 『芦有ドライブウェイの概要』

芦有ドライブウェイ株式会社 代表取締役社長 藤澤 茂樹

(13:15) 講演 『56年経過したアルミニウム合金橋梁「金慶橋」』

国立高等専門学校機構 岐阜工業高等専門学校

校長 伊藤 義人 (名古屋大学招聘教員(客員教授)、名誉教授)

(14:00) 貸切バスにて「金慶橋」へ移動

<見学会>

(15:00) 現地説明 国立高等専門学校機構 岐阜工業高等専門学校

校長 伊藤 義人 (名古屋大学招聘教員(客員教授)、名誉教授)

(16:00) 貸切バスにて「新神戸駅」へ移動

(17:00) 「新神戸駅」にて解散